

◆ プロローグ…ミーコちゃんの疑問



「ねえお母さん、働く（はたらく）ってなあに？」
ミーコちゃんはお母さんにそう尋ね（たずね）ました。
お母さんは微笑んで（ほほえんで）、こう言いました。
「じゃあ、今日は沢山（たくさん）の人に会い（あい）に行き（いき）ましょう。」

◆ パン屋さんの「ありがとう」



焼きたてのパンを並べて（ならべて）いるパン屋さん。
「毎朝（まいあさ）早く（はやく）起きる（おきる）の、大変（たいへん）だよ」
そう言いながらも、弓子おばあちゃんにパンをわたすと――
「ありがとう」が聞こえ（きこえ）ました。

◆ 公園の掃除（そうじ）をする人の「ありがとう」



箒（ほうき）を持ったおじさんが、公園で落ち葉を掃いて（はいて）いました。
「毎日（まいにち）、ここを綺麗（きれい）にしているんだよ」
遊んでいた子供（こども）たちが、駆け寄って（かけよって）言いました。
「ありがとう！」

◆ 動物病院（どうぶつびょういん）の先生の「ありがとう」



病気（びょうき）のネコちゃんを抱いて（だいて）いた女の子（おんなのこ）。
動物病院の先生は慎重（しんちょう）にお薬（おくすり）を出しました。
女の子は目に（めに）涙（なみだ）を浮かべ（うかべ）ながら言いました。
「本当に（ほんとう）にありがとう…」

◆ お父さんの「ありがとう」



次は（つぎは）お父さん（おとうさん）の仕事（しごと）を覗いて（のぞいて）みました。
トラックを運転（うんてん）しているお父さんは、
お店の人から荷物を受け取る（うけとる）と、ぺこりと頭をさげました。
「いつもありがとう！」と店の人。
お父さんはちよつと恥ずかし（はずかし）そうに微笑み（ほほえみ）ました。

◆ おばあちゃんの「ありがとう」



最後（さいご）に弓子おばあちゃんの家（うち）に寄る（よる）と――
「ミーコが来てくれるだけで嬉しい（うれしい）よ」
おばあちゃんはそう言って、手を握（にぎ）って（にぎって）くれました。
「私（わたし）もありがとう」
ミーコちゃんの心（こころ）がぽかぽかになりました。

◆ 気づきの場面



いろんな人がいろんなかたちで「ありがとう」を貰って（もらって）いたね。
「お母さん、判った（わかった）よ」
「働くってね、ありがとうを集める（あつめる）ことなんだね。」

◆ エピローグ…未来の約束



「私もいつか、沢山（たくさん）のありがとうを集める人になりたいな」
ミーコちゃんの目がきらきら輝いて（かがやいて）いました。
その姿（すがた）は——太鹏便（たいほうびん）の制服（せいふく）を着た、
未来（みらい）のミーコちゃん。